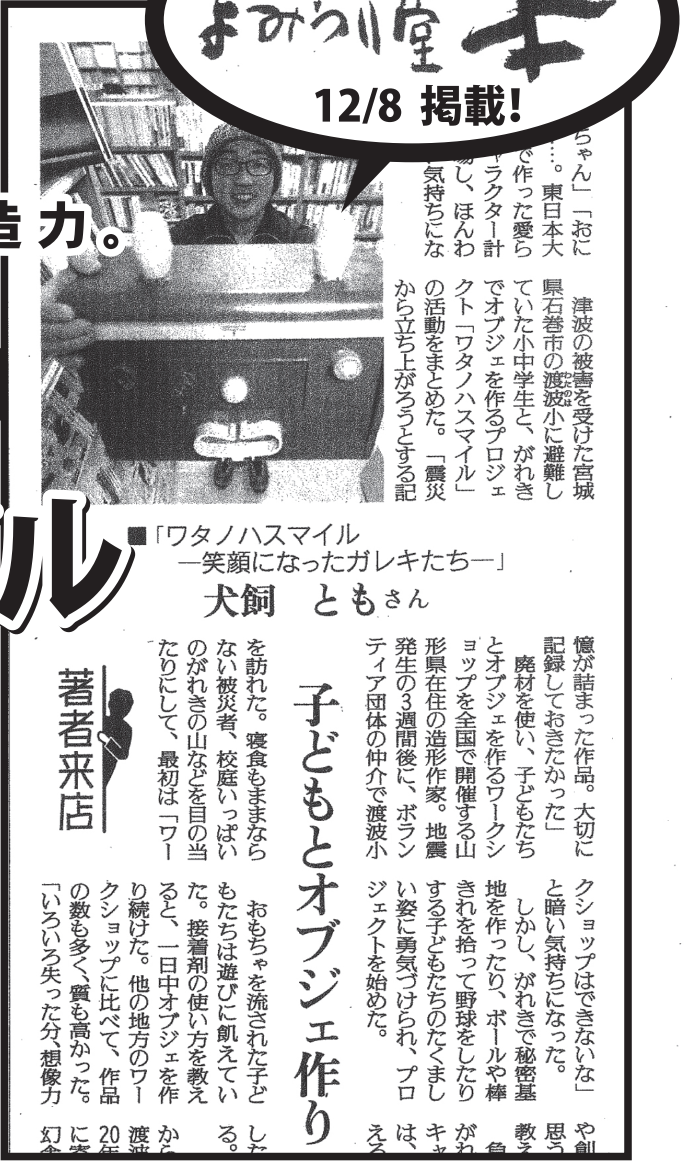
話題書（震災関連）

青幻舎 ▶▶▶ 芸術書・児童書　ご担当様

震災直後の過酷な状況の中で
「笑顔」を生みだした
子どもたちのたくましさ、創造力。

読売新聞
よみうり堂 本
12/8 掲載!



ちゃん」「おに
…。東日本大
で作った愛ら
ャラクター計
し、ほんわ
気持ちにな

津波の被害を受けた宮城県石巻市の渡波（わたのは）小に避難していた小中学生と、がれきでオブジェを作るプロジェクト「ワタノハスマイル」の活動をまとめた。「震災から立ち上がろうとする記憶が詰まった作品。大切に記録しておきたかった」

■「ワタノハスマイル
—笑顔になったガレキたち—」
犬飼　ともさん

著者来店

子どもとオブジェ作り

廃材を使い、子どもたちとオブジェを作るワークショップを全国で開催する山形県在住の造形作家。地震発生の3週間後に、ボランティア団体の仲介で渡波小を訪れた。寝食もままならない被災者、校庭いっぱいのがれきの山などを目の当たりにして、最初は「ワークショップはできないな」と暗い気持ちになった。

しかし、がれきで秘密基地を作ったり、ボールや棒きれを拾って野球をしたりする子どもたちのたくましい姿に勇気づけられ、プロジェクトを始めた。

おもちゃを流された子どもたちは遊びに飢えていた。接着剤の使い方を教えると、一日中オブジェを作り続けた。他の地方のワークショップに比べて、作品の数も多く、質も高かった。「いろいろ失った分、想像力

マスコミ各紙で大反響!

ワタノハスマイル

—笑顔になったガレキたち—

石巻市・渡波（ワタノハ）地区の児童が
「震災がれき」で作った
アート作品200点。

ワタノハスマイル
—笑顔になったガレキたち—
犬飼とも＋ワタノハキッズ
青幻舎

■苦境の中で彩り豊かなオブジェを生み出す
子供たちのたくましさを感じる。（毎日新聞）

■しんみりとするけれど、くすっと笑えもする。
震災後の日々をなんとか生きている私たちの背中を、
やさしく支えてくれる一冊。（産経新聞）

■子どもたちが瞬く間に作り上げげたという200点。天衣無縫のセンスに脱帽

■笑顔、復興の羅針盤 想像力働かせて読んで

［注文書］**FAX 03-5282-5456**

＊本書は返品可能商品です「三好了解」と明記の上ご返品下さい。

番線印	発行＝青幻舎	注文扱い
ご担当（　　　　　）様	部数 冊	**ワタノハスマイル** —笑顔になったガレキたち—　犬飼とも＋ワタノハキッズ著 A4変／168頁／並製　定価 **1,890**円（本体1,800円＋税） ISBN978-4-86152-419-6 C0071

青幻舎＜東京支社＞〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-5-10 5F　http://www.seigensha.com